



【令和5年度補正予算(案) 570百万円】

食品ロス削減、サステナブル・ファッション等による循環型社会の実現に向けた支援及びデコ活等の推進により、将来にわたる質の高い暮らしを実現します。

1. 事業目的

- (1) 食品の消費行動に伴う家計負担の軽減等にも資する食品ロス削減対策の地域実装を支援する。
- (2) 使用済み衣類の利用促進等のサステナブル・ファッションの推進による循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行の加速化に向けた支援を行う。
- (3) 自治体・企業・団体・消費者と連携した国民運動として、「新しい豊かな暮らし」を支える製品・サービスを社会実装するため、プロジェクトを展開する。

2. 事業内容

- (1) 食品ロス削減対策の地域実装の支援
 - ・ 外食時の食べ残しの持ち帰り（mottECO：モッテコ）導入モデル事業
 - ・ 売れ残り食品廃棄防止対策導入モデル事業
- (2) 使用済み衣類の利用促進等によるサステナブル・ファッションの推進
 - ・ 使用済み衣類の利用促進のためのモデル事業の実施
 - ・ 生活者が手軽に衣類等を回収に出しやすい環境づくりの検討
- (3) 「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）推進事業
 - ・ 自治体・企業・団体・消費者等と連携を図りながら、国の予算を梃子に民間資金を動員し、脱炭素にとどまらない資源循環やネイチャーポジティブ等も含めた生活領域全般における「新しい豊かな暮らし」を支える製品・サービス等を効果的・効率的に社会実装するためのプロジェクトを支援・実施し、国民・消費者のライフスタイル変革を促進する。

4. 事業イメージ



京都市における衣類回収の様子



【デコ活推進事業】
食品ロスやファッションを含む生活領域全般において国民・消費者の行動変容・ライフスタイル変換を促進

3. 事業スキーム

- 事業形態 (1) (2) 請負事業、(3) 委託事業、間接補助事業（補助率 定額）
- 委託先等 (1) (2) 請負事業：民間事業者・団体等 (3) 委託事業：民間事業者・団体等、補助事業：地方公共団体、民間事業者・団体等
- 実施期間 令和5年度